

LR5-72HBD 525~545W

新規格「M10」ウェハ、新技術「スマート・ソルダリング」、マルチバスバーを採用した高出力両面発電単結晶PERCモジュール

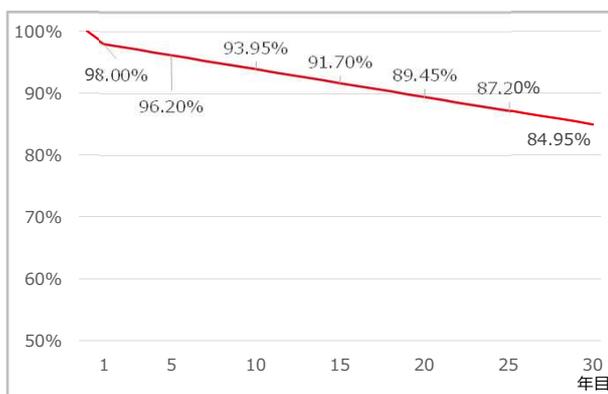
太陽電池用ウェハ生産量No.1※1のLONGiの更に新しい規格「M10」ウェハと、スマート・ソルダリング技術を採用。高効率単結晶PERC技術、マルチバスバー、ハーフカットセル構造と共に大幅な出力アップを実現。表面側の発電に加えて裏面側で最大+25%程度※2の出力が期待できる両面発電と両面ガラス構造による耐久性がもたらす優れた生涯発電量、そして、システム電圧1500V対応と共にシステムコストを抑え、大型発電所での更なる発電コスト低減が期待できます。

Hi-MO 5

製品保証：12年

リニア出力保証：30年

1年目：98% 2年目以降：-0.45%/年



第三者機関による認証・ガイドライン

- IEC61215, IEC61730, UL1703
- ISO9001:2008 品質マネジメントシステム
- ISO14001:2004 環境マネジメントシステム
- TS62941:PVモジュール品質管理ガイドライン
- OHSAS 18001:2007 労働安全衛生マネジメントシステム



更に新しい規格「M10」ウェハ

2019年登場の166mm「M6」ウェハに続き、2020年には182mmの「M10」ウェハが登場。

ガリウム添加技術採用の高効率単結晶シリコンPERC、マルチバスバー、ハーフカットセル構造と共に、モジュール1枚の出力は約1.2倍に向上しました（Hi-MO 4比）。

新技術スマート・ソルダリング

セル間隔、僅か0.6mmを実現し、モジュール内のセル充填密度が高く、モジュール変換効率が向上。また、セル上のリボンの断面が三角形の形状とし、より多く太陽光をセルに取り込みます。セル間部分のリボンは平坦な形状を採用し、セル端でのストレスが低減されています。

大型太陽光発電所に適しています

高出力だけでなく、両面発電と両面ガラス構造による耐久性がもたらす優れた生涯発電量、及び、モジュール直列枚数を増やした効率的な設計が可能なるシステム電圧1500V対応、並びに、長期耐久性に優れた両面ガラス構造により、生涯発電量あたりのシステム・工事・運用コストの低減が期待できます。

※1: PV-Tech/Solar Media Market Research "PV Manufacturing & Technology Quarterly" (2019年11月)

※2: 設置条件、日射条件などにより異なります。

LONGi Solar Technology 株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル24階

TEL : 03-3516-6300 FAX : 03-3516-6301 E-mail: solar.jp@longigroup.com

URL : <https://longisolar.co.jp/>

注：ご提供できる出力は納入時期等により異なり、かつ、限定されます。表記には今後、JP-AC登録される予定の出力も含まれている場合があります。掲載の情報は、2021年2月16日時点のものです。製品仕様は予告なく変更する場合があります。具体的なお検討の際には仕様・出力・納期を必ず担当営業へお問い合わせください。また、ご購入の際は最新の製品仕様書をご確認ください。

